



【苫小牧市】

はじまりは？

苫小牧総合経済高等学校マーケティング部は、商業を研究していくための商業高校特有の部活動で、平成18年に同好会としてスタートして以来、毎年夏に行われる北海道高等学校商業クラブ研究発表大会に出場することを主な目的として活動しています。

地域の農産物を使用した商品開発と販売、地元苫小牧での様々なイベントへの参加、自ら制作する苫小牧ケーブルテレビレギュラー番組での地域の旬な情報発信など、地域に根ざした活動により、地域の活性化に貢献しています。



ケーブルテレビ撮影の様子

おもな活動



「かぼタルト」

平成19年、地域活性化のためにかぼちゃと黒豆を使用した焼き菓子「かぼまめ」を近隣の洋菓子店と共同開発。その後、もっと厚真産かぼちゃの美味しさを伝えたいと試行錯誤を繰り返しながら、「かぼまめ」の改良版として「かぼタルト」を完成させ、東日本エリアで開催された「第2回商品アイデア甲子園」に出品し見事優勝。

「かぼタルト」を苫小牧を代表する菓子にしようと、苫小牧うまいっしょグランプリ、春のうとないフェスタ、新千歳空港スカイショップなどで意欲的に販売促進活動を行いました。

平成25年には、苫小牧のアイスホッケーチームからアジアリーグの観客増員企画の依頼を受け、キッズチアリーダーへの特別参加やアイスホッケーチーム版の特別デザイン「かぼタルト」、市内の飲料メーカーと共同開発した「TSKサイダー」の販売等を行い、地域に貢献しました。

また、道内で開催された「めんフェスタ2013」に苫小牧室蘭支部代表として参加し、一度に3種類の味が楽しめるラーメンを出品するなど、色々なアイデアを考えながら、地域の活性化のための取組を続けています。

ここが自慢

【「地域貢献？」から「地域貢献！」】

「商品売り、利益を得る」という考えではなく、「商品販売を通じて地域活性化につなげ、多くの人々に貢献する」という考えを待ったマーケティング部です。そのために地域との連携が何よりも必要なのではないかと考えています。

これまでの活動を通じて「小さな活動も継続していればいつか誰かにその思いが届く」と確信し、今後も地域活性化のために、活動を続けて行きます。



地元アイスホッケーチーム応援の様子

データ

■代表者：谷口正樹さん／設立：2006年／会員：16名

■連絡先：北海道苫小牧市新開町4丁目7番2号

■電話：0144-55-9264

■FAX：0144-55-9263

■HP：<http://www.soukei.hokkaido-c.ed.jp/>